

2006年10月11日

北陸コンピュータ・サービス㈱

[PRESS RELEASE]

報道各社 各位

流通企業向け情報サービスの新事業展開について

～国内最大「商品情報データベース」の加工・販売事業、
“HIT-NET JICFS/IF-DB提供サービス”～

北陸三県を中心に地域流通VANサービス^{*1}（サービス名：HIT-NET）を展開する北陸コンピュータ・サービス株式会社（富山市婦中町、取締役社長 岩田次雄）では、財団法人流通システム開発センター（経済産業省の外郭団体）が運営する国内最大の商品データベースであるJANコード登録商品データベース（以下「JICFS/IF-DB」という。呼称：ジフクス/アイエフ・デービー）事業に“ディストリビュータ”として参加することといたしました。

^{*1}地域流通VAN：企業間の受発注データ等を相互に交換するネットワークサービス

JICFS/IF-DBの“ディストリビュータ”は、同データベースの商品情報を自由に編集・加工し、ユーザ先企業に販売、提供することができ、製配販の流通3層に対して、情報物流機能や商品提案力など企業競争力の向上をサポートするとともに流通情報システム化におけるインフラ整備の一翼を担っています。

弊社では、“ディストリビュータ”への参加を機に、長年にわたって北陸三県を中心に卸・小売業のユーザ企業（約1,100拠点）に対して、流通業務の改善に取り組んできた実績を基盤とし、複雑多岐にわたる卸・小売業での商品管理や関連システムとの連携などを迅速、正確かつ効率的にサポートし、新たな流通サービス事業を幅広く展開いたします。

1. 「JICFS/IF-DB」の概要

(1) 商品データベース

JICFS/IF-DBは、小売業のPOSシステム、EOS（電子受注システム）の導入運用、卸小売間のEDI（企業間電子取引）などで必

要とされるJANコード^{※2}をキーとした商品情報(商品名、内容量/規格、POSレシート名、商品分類コードなど)を収集整備し、流通情報システム化のインフラとして誰もが低コストで迅速に正確な商品情報を得ることを目的としています^{※3}。

※² JANコード：国際的にはEANコード (European Article Number) と呼称され、アメリカ、カナダにおけるUPC (Universal Product Code) との互換性のある国際的な共通商品コードで、100以上の国と地域で利用されています。

※³ 全体スキームは、別添パンフレット参照。

(2) 対象商品情報

JICFS/IF-DBでは、各業界データベースとも連携^{※4}した約430万件の商品情報を管理し、特に小売業界で普及しているPOSシステムによる単品管理の徹底や、充実した顧客管理、登録作業の重複回避、発注ミス・納品ミスの防止、売れ筋分析などには欠くことのできないデータとなっており、製配販の流通3層およびマーケティング会社など、全国の約6,500社で利用されています。

※⁴ 連携している各業界データベースは、ファイネット：酒類・加工食品、プラネット：日用品・化粧品、JD-NET：家庭電器製品、セルフメディケーションデータベース：家庭医薬品、DIY-DB：DIY用品(連携予定)。

2. 新事業内容

今回、地方事業者として初めて高い信頼性が要求される“ディストリビュータ”^{※5}に参加することとなったのを機に、新たな流通企業向けの付加価値サービス事業を北陸三県中心に展開することといたしました。

※⁵ 現在の“ディストリビュータ”は、首都圏に拠点を持つ、日本ユニシス情報システム(株)、エーシー・ニールセン・コーポレーション(株)、(株)インテージの3社。

(1) サービス内容

A. 『商品・販売管理システムのJICFS/IF-DB連携サービス』

卸・小売などの流通業界では、本部基幹システムや販売管理システムで標準化されたJICFS/IF-DBとリアル連携で運用している先は一部のみで、未だ多くの企業がバッチ処理となっています。

弊社では、JICFS/IF-DBの管理する商品情報をお取引先のニーズにあった商品情報として編集・加工し、お取引先の基幹システム

や販売管理システムとリアル連携するサービスを新たにご提供いたします。

B. 『J I C F S / I F - D B情報のWEB照会サービス』

弊社独自の専用公開サーバを新たに立ち上げ、お取引先が日々自由に最新の商品情報（商品コード、商品名、POS略称名、メーカー名、規格等）をタイムリーに利用できるWEB照会サービスをご提供いたします。

具体的には、お取引先のパソコンからインターネットを通して弊社専用サーバーへの「商品マスタの検索・照会」や「メーカーマスタの検索・照会」によりJ I C F S / I F - D B情報をタイムリーに商品情報を入手することが可能となります。また、お取引先のご要望に応じて（全件情報、ご指定情報、メーカー指定情報など）CD-ROM、MOなどの電子媒体でのご提供も可能です。

(2) サービス効果

A. 発注・納品ミスの防止

J I C F S / I F - D B情報とのリアル連携によりお取引先で大きな負担となっている複雑多岐にわたる商品マスタへの登録作業を効率的に行うことができ、重複登録の回避や発注・納品ミスの防止を図ることができます。したがってメーカー・卸・小売間（製配販）の情報共有を図ることにより、相互間で最適な商品情報管理を実現することができます。

※なお、弊社のH I T - N E Tサービスをご利用のお取引先には、商品マスタの商品明細に商品名やメーカー名を自動付加することができ発注時のエラーを最小限することが可能となります。

B. 顧客サービスの向上

卸・小売業でのPOSレシート作成、棚札・棚割り作成、POP作成などを正確、迅速に行うことができるほか、タイムリーに新商品・非取り扱い商品の情報検索ができ、又、売れ筋情報の分析が可能となるところからお取引先へのサービス向上を一層図ることができます。

C. 複数業界商品管理の一元化

また、業界をまたがる商品を取扱う卸・小売業の場合、業界毎のデータベースから個別に情報を入手する必要はなく、各業界が管理する商品情報を一元的に入手、利用することが可能となる。

3. サービス開始日

平成18年10月

4. 本サービス利用先拡大目標

今後5年間で北陸三県の卸・小売企業を中心に約500拠点への拡大を目標に展開します。

なお、“HIT-NET JICFS/IF-DB提供サービス”は、11月8日(水)開催予定(会場:とやま自遊館)の第3回HCSソリューションフェアでくわしくご紹介いたします。

以上

お問い合わせ先

北陸コンピュータ・サービス 株式会社

企画部(清水) Tel 495-9840 (直通)

アウトソーシング本部流通サービス部(五嶋) Tel 495-9825 (直通)